



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場会社名 中央紙器工業株式会社  
 コード番号 3952 URL <http://www.mcpack.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神谷 兼弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 南谷 登志宏

TEL 052-400-2800

四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,752	△2.5	231	11.1	249	7.4	163	8.6
28年3月期第1四半期	2,823	△6.7	207	△27.6	232	△24.7	150	△24.6

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 62百万円 (△60.3%) 28年3月期第1四半期 157百万円 (△23.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	32.95	—
28年3月期第1四半期	30.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	12,491	10,538	84.4
28年3月期	12,682	10,574	83.4

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 10,538百万円 28年3月期 10,574百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	5,800	0.4	470	4.3	500	3.8	330	6.2
通期	11,800	0.9	950	6.9	1,000	6.0	650	25.5

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	5,225,008 株	28年3月期	5,225,008 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	258,022 株	28年3月期	258,022 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	4,966,986 株	28年3月期1Q	4,967,497 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) セグメント情報等 .....	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(6) 重要な後発事象 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策により、緩やかな回復基調にあるものの、個人消費は伸び悩み、米国経済の不透明感や英国の欧州連合（EU）離脱等を背景にした株式市場の低迷や円高の進行もあり、先行きは不透明な状況となっております。

このような経済環境の中で、国内段ボール需要については、全分野において前年をやや上回る状況で推移いたしました。

また、当社進出先である中国においては、政府による公共投資の拡大が示されているものの、輸出入量は減少し、国内生産や個人消費はともに鈍化基調にあり、依然として厳しい状況となっております。

このような状況下において、当社グループは、お客様への深耕と継続的な提案活動を実施するとともに、スピード感を持った対応を心掛けてまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、国内では主要取引先である自動車関連を中心に売上増になるものの、中国では取引先の生産拠点移管による生産量の減少により減収となりました。一方、利益につきましては、国内の売上増や生産性向上等の収益改善活動により増益となり、全体としては減収増益となりました。

その結果、売上高は27億52百万円（前年同四半期比2.5%減）、営業利益2億31百万円（前年同四半期比11.1%増）、経常利益2億49百万円（前年同四半期比7.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億63百万円（前年同四半期比8.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本は、継続的な販売提案活動もあり売上高は23億74百万円（前年同四半期比4.0%増）、セグメント利益2億33百万円（前年同四半期比18.7%増）となりました。

中国においては、取引先の生産移管による生産量の減少などにより、売上高は3億77百万円（前年同四半期比30.0%減）、セグメント損失21百万円（前年同四半期はセグメント損失15百万円）となりました。

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度に比べ1億90百万円減少し124億91百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度に比べ95百万円減少し92億68百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が前連結会計年度に比べ82百万円減少し18億51百万円となったことによるものです。固定資産は、前連結会計年度に比べ95百万円減少し32億22百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度に比べ1億54百万円減少し19億53百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度に比べ1億44百万円減少し12億96百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が前連結会計年度に比べ1億2百万円減少し7億24百万円となったことによるものです。固定負債は、前連結会計年度に比べ9百万円減少し6億56百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ36百万円減少し105億38百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が56百万円減少し2億48百万円となったことによるものです。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表いたしました決算発表時の業績予想は見直しを行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### （4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,748,716	6,719,058
受取手形及び売掛金	1,933,962	1,851,312
電子記録債権	419,596	404,195
商品及び製品	101,214	104,065
仕掛品	13,920	14,419
原材料及び貯蔵品	53,568	51,199
その他	93,997	124,744
貸倒引当金	△214	—
流動資産合計	9,364,760	9,268,994
固定資産		
有形固定資産	2,035,193	2,042,371
無形固定資産	35,970	34,078
投資その他の資産	1,246,571	1,146,261
固定資産合計	3,317,734	3,222,711
資産合計	12,682,495	12,491,705
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	826,846	724,020
未払法人税等	155,771	77,827
賞与引当金	117,128	55,273
役員賞与引当金	32,520	6,460
その他	308,706	433,037
流動負債合計	1,440,972	1,296,619
固定負債		
役員退職慰労引当金	107,240	85,980
退職給付に係る負債	505,039	515,502
その他	54,396	55,444
固定負債合計	666,675	656,926
負債合計	2,107,648	1,953,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,895	1,077,895
資本剰余金	980,562	980,562
利益剰余金	8,209,162	8,273,480
自己株式	△72,138	△72,138
株主資本合計	10,195,480	10,259,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	304,774	248,528
為替換算調整勘定	74,592	29,832
その他の包括利益累計額合計	379,366	278,361
純資産合計	10,574,847	10,538,159
負債純資産合計	12,682,495	12,491,705

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,823,132	2,752,444
売上原価	2,106,772	2,012,016
売上総利益	716,360	740,427
販売費及び一般管理費	508,419	509,404
営業利益	207,941	231,023
営業外収益		
受取利息	542	501
受取配当金	15,076	15,368
持分法による投資利益	476	—
仕入割引	1,890	1,985
その他	6,307	6,773
営業外収益合計	24,293	24,628
営業外費用		
持分法による投資損失	—	3,341
為替差損	—	2,725
売上割引	114	97
その他	—	161
営業外費用合計	114	6,325
経常利益	232,121	249,326
税金等調整前四半期純利益	232,121	249,326
法人税、住民税及び事業税	101,965	92,675
法人税等調整額	△20,538	△7,006
法人税等合計	81,426	85,668
四半期純利益	150,694	163,657
親会社株主に帰属する四半期純利益	150,694	163,657

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	150,694	163,657
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,590	△56,245
為替換算調整勘定	△4,919	△29,111
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,440	△15,647
その他の包括利益合計	7,230	△101,004
四半期包括利益	157,925	62,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,925	62,652

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,284,127	539,004	2,823,132	—	2,823,132
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,284,127	539,004	2,823,132	—	2,823,132
セグメント利益又は損失(△)	196,592	△15,826	180,766	27,175	207,941

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額27,175千円には、セグメント間取引消去26,771千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,374,967	377,476	2,752,444	—	2,752,444
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,374,967	377,476	2,752,444	—	2,752,444
セグメント利益又は損失(△)	233,423	△21,227	212,196	18,826	231,023

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額18,826千円には、セグメント間取引消去15,019千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

- (6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。